

誘い出しの危険性

インターネットでは、見知らぬ人ともコミュニケーションをとることができ、共通の趣味や話題を持つ利用者と交流することが可能です。

その一方で、インターネット上で知り合った人との交流が、トラブルに発展してしまうこともあります。そうしたトラブルの一つに、誘い出しがあります。

誘い出しの例

A子さんは、好きなアイドルのファン同士の交流サイトで、ある女子中学生と知り合い、やりとりをするようになりました。

その女子中学生から好きなアイドルのライブに誘われたA子さんは、一緒に行く約束をしました。



A子

●月×日に○○のライブがあるんだけど、一緒に行かない？

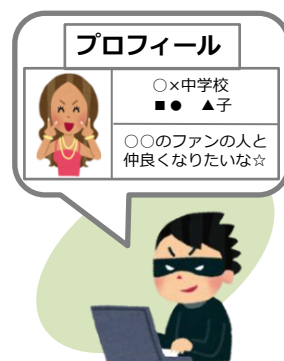
行きたーい♪

■時に○▲で待ち合わせでいい？

分かった！

じゃあ、連絡取りやすいように携帯の番号教えて！

いいよ！
090-XXXX-XXXX



しかし、当日待ち合わせ場所に来たのは女子中学生ではなく、見知らぬ男性でした。男性は、「女子中学生」になりすましてA子さんとやりとりし、言葉巧みに誘い出したのです。

出会い系サイトだけでなく、SNSやゲームサイトなどで知り合った人から、誘い出しを受けることがあります。

インターネット上では、顔写真や性別などのプロフィールを偽ることが可能です。そのため、悪意ある大人が同世代や同性になりすましていることもあります。実際に会うことは、性的被害を受ける可能性もあり、非常に危険です。

誘い出しを防ぐポイント

- ・インターネット上で知り合った人とは、実際に会わない。
- ・プロフィールを信用しない。



インターネット上で知り合った人と実際に会うことは、危険な行為であるということを理解させることが重要です。